

東奥日報

2024年(令和6年)6月12日(水曜日) (20)

八工大など連携 理系応援

女子中高生向け情報発信

D&I財団

公益財団法人山田進太郎

D&I財団は11日、女子中高生の理系への関心を高め、進路として選ぶのを後押しするため、八戸工業大、岩手大など全国24大学との連携プログラムを立ち上げると発表した。キャンパスツアーや現役大学生との交流会などを企画し、財団が全国の学校や教育委員会にポスターを配布するなど広

報活動の支援も進める。

財団によると、イベント参加は中学1年から高校3年までの女子生徒が対象で、7月から始まる。6月11日から事前登録の受け付けを始めた。

11日には東京都江東区の芝浦工業大で研究室のデモツアーがあり、女子中高生約20人が参加。昭和女子大付属高1年の望月咲希さん

(16)は「文系か理系で悩んでいる。研究のすごさや面白さが分かった」と話した。

財団はフリーマーケットアプリ運営メルカリ創業者の山田進太郎さんが、ジェンダーにかかわらず能力を発揮できる社会の実現を目指し設立。理系を目指す女子高校生への奨学金給付に取り組んできた。記者会見した財団の石倉秀明さんは「中高生が関心のあるものを見つけ、好きなものに向かっていける社会をつくりたい」と述べた。

※「この画像は該当ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」